様式２－１（指定管理料施設用）

管理運営状況評価書 【対象年度：平成 ２１年度】

課名　　生涯学習まちづくり課

施設名	二の丸茶室
条例名	掛川市茶室条例
施設設置目的	茶道文化の普及及び伝承並びに市民文化の向上を図るため

指定管理者名	（財）掛川市生涯学習振興公社						
指定期間	平成20年４月１日から平成23年３月31日まで						
自主事業の有無	有り （事業費３５千円）						
指定事業の有無	無し						
指定管理料・利用料金制の別	指定管理料						
決算状況等（単位：千円）		H１７	H１８	H１９	H２０	H２１	備考
	指定管理料（A）	15,000	18,800	15,850	16,398	17,500	詳細様式2-2
	施設利用料（B）	6,290	11,054	4,959	5,199	5,322	
	差引（B－A）	△ 8,710	△ 7,746	△ 10,891	△ 11,199	△ 12,178	
事業報告書	有り（法第244条の２第７項による義務付け）						
利用者満足度調査等実施の有無	有り（講座等のアンケート）						

評価	評価内容	結　果	改善策
	１　施設運営目的の達成度	施設設置目的に沿った管理が行われているが、運営については、市と文化協会茶道部との別委託業務として実施されており、両立について課題がある。 各種茶会や初心者講座などの各種講座を通して、茶道文化の普及及び伝承に努めている。	文化協会茶道部に委託している呈茶業務及びイベント業務を指定管理者に一括委託するなど新たな委託方策を検討していく。 茶道文化の普及に関しては、他市の茶室の運営や普及方法を参考にし、改善を図っていく。 広く市民に活用していただくための茶室を目指し、市及び指定管理者が連携し、主にPR等に主眼をおき、運営のあり方を検討する。
	２　利用者満足度	最近３年間の利用者の推移は、19年度12,870人、20年度13,761人、21年度13,346人となっている。18年度は、NHK大河ドラマの影響で例年の2倍弱の入館者があった。「茶室の落ち着いた雰囲気と庭園がよい」といった意見も多く聞かれ、リピーターも増加し、ある程度の利用者の満足度は高まっている。また、掛川城周辺施設への見学に併せて、茶室での体験をする小中学生も増加している。アンケートによれば、「正座やお辞儀の仕方が、普段の生活に活かせる」など満足度の高い意見、感想が寄せられた。	利用者の満足度や、要望等を吸い上げるために、茶室職員から直接、利用者の生の声を聴いたり、アンケート調査等を充実させ、誘客に結びつく事業を展開していく。
	３　効率的な運営	施設の管理については、嘱託職員1人と臨時職員5人のスタッフがいるが、通常、嘱託職員1人と臨時職員2人の3人体制で対応していて、合計6人のローテーションで対応している。すべて女性であり、主に受付事務を担当している。必要最低限の職員で効率的に運用している。 呈茶業務については、市と文化協会茶道部が直接委託契約を結んでいる。6流派がそれぞれ担当日を決めていて、通常は、師匠と2名の弟子という体制であるが、予約状況に応じて、繁忙日には、更に1，2人の増員をして対応している。	現在も最低限の人数で対応しており、人的経費の削減は難しい。 更に職員の研修等を充実させ、個々のスキルアップを図り最低限の人材で顧客の満足度がアップするようなサービスを提供していく。
	４　その他の課題等	茶室は、文化的な要素が強く、一度に大勢の誘客を図る施設ではないが、入場者数や施設の利用回数の上昇ををを図ることが課題。 文化協会茶道部６流派の内、抹茶道が３流派、煎茶道が3流派であるが、煎茶道については、地元の掛川茶を使用しているが、抹茶道については、流派の先生のこだわりもあり、宇治産のものを使用。	文化的な要素が強いが、観光的な要素も兼ね備えた施設のため、今後、更にPRを重ね誘客を図る。 抹茶道の先生や、東京の家元の先生の中には、地元産に理解を示す人もいるので、地産地消の促進のため徐々に使用頻度を上げるように努めていく。

様式２－２（指定管理料施設用）

二の丸茶室

＜歳出内訳（Ａ）＞　　（単位：円）

区　　分	Ｈ１９決算	Ｈ２０決算	Ｈ２１決算	備　　考
人　件　費	6,893,487	7,278,074	7,049,762	
委　託　料	4,693,686	5,401,964	5,561,497	
警備保障業務	252,000	252,000	327,600	
空調機保守点検	182,700	182,700	182,700	
庭園維持管理	3,800,000	4,625,720	4,592,960	
浄化槽維持管理点検	112,948	0	112,948	
清掃業務	346,038	341,544	345,289	
印　刷　費	14,070	0	0	
通　信　費	0	3,150	6,073	
修　繕　費	209,265	12,600	488,292	
清　掃　費				
保　守　点　検　費				
借　上　料	55,440	55,440	55,440	
光　熱　水　費	667,343	712,536	685,868	
燃　料　費	0	0	0	
保　険　料	3,600	1,800	2,790	
そ　の　他	3,313,109	2,932,436	3,650,278	食料費･消耗品費･備品費他
合　　計	15,850,000	16,398,000	17,500,000	

＜歳入内訳（Ｂ）＞　　（単位：円）

区　　分	Ｈ１９決算	Ｈ２０決算	Ｈ２１決算	備　　考
利用料金収入	4,959,200	5,198,750	5,321,550	

＜施設利用者数＞　　（単位：人）

区　　分	Ｈ１９決算	Ｈ２０決算	Ｈ２１決算	備　　考
施設利用者数	12,870	13,761	13,346	